

発行責任者
松原 正

〒179 練馬区早宮4-2-13
TEL 03-3993-0939



都島だより
KANTO NANIWA KOGYOKAI
NEWS

13 関東浪速工業会
会報

投稿送り先

田辺孝次

〒227 横浜市青葉区桂台2-25-4
TEL 045-962-1112

今年一年を顧りみて
会長 松原 正 (A15)

今年度末の締めくくりとして
ご挨拶をとうのでMニュース
締切りまでとのことでした
筆をとりました。が実は今日
九月の十五日の敬老の日によ
やく続いた猛暑も去り涼しくな
りやと秋らしくなったなあ
ほっとした気分であるところ
です。ニュースでは元副総理渡
美智雄氏が亡くなられたこと
を報じられて居りますし何か淋
しい気がします。

想えば今年一月早々十七日未
明に阪神大震災が発生し皆様
も同じでしょうが私の兄弟、親
戚にも犠牲者は無かったもの
、相当な被害を受けたものも
ありました。一方ではサリン事
件など数々の不穏なことが起
り国外でも争いが絶えず亦中
国仏の核実験と悪しき報道ば
かり、金利は最低と景気は一
向に良くなら

東京湾横断道路見学会
(C18) 太田 清

関東浪速工業会、会員有志
二四名は、(精研石川様のお
取り回しにより、去る五月十九
日世紀の大プロジェクト、東京
湾横断道路の川崎側の拠点川崎
人工島を見学致しました。

工事現場は大手ゼネコン各社
が共同企業を編成し、築島工
事、シールドトンネル工事、施
工致しております。私達は鹿島
の厚意により、工事説明を受け
た後通船にて人工島に上陸現場
見学を致しました。次に川崎基
地にあります、マリノアドプ
ラザの展示を見学現地に解説
致しました。以下東京湾横断道
路の概要を申し述べ一般図を添
付致します。
東京湾横断道路とは、神奈川

ないし一体今年は何だったの
でしょうか。『戦後五十年間経
済的繁栄した日本に対する試練
なのではないか』と云っている
輻氣な政治家もいる今日この頃
ですがどう受けとめたいの
かこれから先が思いやられま
す。

さて今年も予定致しましたス
ケジュールがあと少しとなりま
したが次のようになんとか消
化することが出来ました。
○幹事会は1/19、4/13、6/15、
9/12、11/7の五回。
○三月三日(金)幹事慰労会
(鬼怒川温泉『きぬ川館』に
て一泊)。微笑の楽園『東武
ワールドスクウェア』を見学
参加十八名。

○五月には四月の幹事会にて協
議の結果関東浪速工業会とし
て阪神大震災義援金参万円を
(Mニュース広告掲載)を
日本赤十字社宛発送致しまし
た。

県川崎市から千葉県木更津市ま
での東京湾中央部を横断する延
長十五・一キロの自動車専用道
路網の一部を構成した交通混
雑の緩和と産業活動の向上に大
きな役割を果します。
道路の構造は船舶の航行が幅
轉する川崎側から約十キロがシ
ールドトンネル、木更津側が約
五キロが橋梁で、トンネルの中央
部とトンネルと橋梁の接続部に
人工島を造ります。

この工事は巨大人工島工事・
シールドトンネル工事長大橋梁
橋工事などに分類できますが世
界大規模の海洋土木工事です。
現在木更津側長大橋梁工事は
略完成し、川崎・木更津両人工
しまからシールドトンネル工事
が鋭意施工中です。

○五月十九日(金)東京湾横断
道路工事川崎人工島など見学
参加二十四名。

○六月二十四日(土)観劇会は
帝国劇場にて金田龍之介さん
主演のミュージカル『回転木
馬』に三名参加楽屋を訪れ
花束贈呈し談話など楽しく過
しました。

○九月六日(水)懇親会は六本木
レストラン「スチームポ
ート」にて『琉球民謡とジャズ
の夕べ』を開催し楽しい夜を過
し九時三十分頃解散しました。
○十月七日(火)ゴルフコンペ
○十一月十六日(木)総会予定
以上が今年の行事の経過報告
でございますが、今日迄幹事
の方々の並々なご協力を得ま
して無事ここまでやって参り
ました。茲に深く感謝の意を表
すものでございます。
末筆ながら皆様のご健康とご
発展をお祈り致し筆をおしま
す。

観劇会
(M18) 小川 勝宏

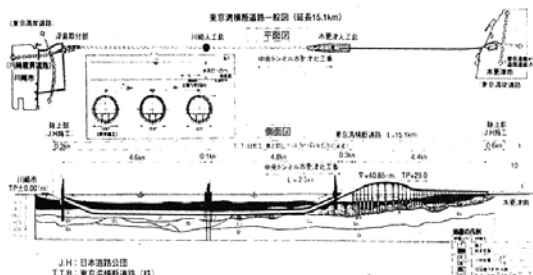
昨年の観劇会「マイ・フェア
レディ」の興奮が忘れられず
今年もM21金田龍之介氏出演
のミュージカル『回転木馬』を、
帝国劇場へ観に行くことにな
りました。

「回転木馬」は初演以来五十
年近くなるのですが、九四年度
トニー賞五部門を獲得した新し
い感覚の出し物とあって、前評
判も高く、六月二十四日(土)午
後五時開演の部三十席をC18秋
月氏のお世話でやっと確保出来
ました。

劇は回転木馬の華やかな場面
で幕が上り、物語の主人公・娘
ジュリーと、呼び込みの青年ピ
リが愛を語る、満月を背にし
た球形の丘、終り近く、姪っ
たジュリーを残して、金のため
に命を落としたピリが、星の精
のすずめで、自分の娘を一目見
ようと、天国から地上へ戻る幻
想的な場面等々、美しい舞台装
置と相俟って、素晴らしい歌と
音楽に陶酔した三時間二十分
でした。

金田龍之介氏はジュリーの働
く十九世紀のイングランドの紡
績工場主・バスコム氏を演じ、
永い舞台経験に裏打ちされた風
格のある演技を披露されました。
幕間に、松原会長以下七名
で、花束を届けに楽屋を訪ねま
した。今までフリーパスであっ
た守衛所で、署名を求められ、
相手の確認をとってから通す
という厳戒振りに、ここにもサ
リン事件の余波が及んでいると思
いました。

一度、生の舞台を観ますと、
病みつきになるものです。来年
も是非企画して、本物の良さを
皆さんと共に味わいたいもの
と思いました。是非ご参加
下さい。



図書紹介

なにわの学校物語
『消えたわが母校』
・著者 赤塚 康雄
・発行所 柘植書房
・推薦者 金田龍之介(M21)
・推薦者 藤山直美
太平洋戦争期から今日に至る
まで大阪市内で姿を消した小
学校の歴史を足で探し求め記
録した渾身の書。

虫 浄 土
(M18) 小川 玉泉
岸の灯の川に尾を引き虫浄土
人気なき見晴し台の島の月
捨てかねる兔の話月今宵
飽きもせず蟹の泡吹く月の磯
月天心とりとめのなき渚の灯

月刊誌
「未だ野」
俳句に興味をお持ちの方
は、よってみませんか。
副主宰 中野陽路(M16)
編集同人 小川玉泉(M18)
発行所 〒235 横浜市磯子区
磯子台24の3
電話 ○四五・七六一・三
見本誌無料贈呈

阪神地区のマンション被害状況報告

(A15) 松原 正

私の所属する長谷工コーポレーションの阪神地区にある自社施工マンションの被害状況が一応まとまったのでご参考までに報告致します。

阪神地区の当社施工物件は三六九件。調査結果は(防災協会判定基準に基づく)
『軽微・小破』352件・95.4%
『中破』12件・3.3%
『大破』4件・1.1%
『崩壊』はゼロ未調査一件。何れも補修、補強で対応できず建て替えを必要とするものは無い。その内十勝沖地震により建築基準法が改正された七一年以前の施工物件四棟の内
『軽微・小破』2件・50%
『中破』2件・50%
以後宮城県沖地震によって新耐震基準が施行される八一年迄の施工物件一〇一棟の内
『軽微・小破』98件・97%
『大破』3件・3%
新耐震基準施行(八一年六月)以降の施工物件二六三棟の内
『軽微・小破』252件・95.8%
『中破』10件・3.7%
『大破』1件・0.4%
でこの八一年以後完成物件で大破したものは一番被害の大きかった灘区にあり予想をはるかに上回る地震エネルギーがかかったものと思われるが今後さらに調査を進めるほか、ひびが目立った非耐力壁のひび割れ防止改善や免震工法(基礎に緩衝体を設けて建物の振動を1/3から1/5に減少する)等の本格的な耐震対策まで幅広く既に取組んでおります。

ギックリ腰修理屋

(A28) 岡田 宏三

自分が還暦になるのは、遠い先の話で思入他人事だ、つい最近まで思込んでいたのに、昨年十一月遂に私にもその時がやってきた。時間の回り方は全ての人に平等らしい。金回りの事については、不平等に回って来る事が多いらしい。神様も金には弱いらしい。私も、近頃は人並に体力の限界をひしと感じるようになって、人に会うと体調や、病気の話をばかりしている自分に愛想が尽きる。私は、デザイナーと言う職業柄、年中机の前に座って仕事をすることが多く、四十才後半には既にギックリ腰を何度もやっただけ立派なギックリ者?

最初の経験の時、外科病院でレントゲンを撮ってもらった。悪質のヘルニアではなかったため、痛み止めの注射を打ってもらい、足を牽引する機械に掛けられ、手足、赤外線で暖かためてもらって帰ってきた。しかし、一向に芳しくないため、今度は、接骨院や針灸院、カイロプラクティックなど、通っている内に何とか徐々に直り、普通に歩けるようになる。



その内、喉元過ぎれば、うつかり安心して、直ぐにハードな仕事に取り掛かり疲労蓄積。そしてまた、突然強烈なギックリ腰に見舞われる。！自宅の寝室から3m先のトイレまで30分もかかる。地獄の苦しみを味わうドジを何度も繰返す体たらく。我ながら「何やってんねん」

そして、今から4年半程前。ある日の夕方、渋谷駅ハチコウ前の大きなスクランブル交差点で、若者が乗った自転車に後ろから撥ねられ、なんと、右足の大腿骨骨折。同じ事なら、若い美人にでも跳ねられてもらいたかったが、残念ながら真黄色に髪を染めたツツパリ兄ちゃん。3ヶ月入院してやっと足は直ったもの、右手首と指が原因不明のまま、半年リハビリと接骨院に通ったにも拘らず、腫れたまま指は10度ぐらいいく曲がらなかつた。指はもう元に戻らないかも知れないと、ついに観念しかけたその頃。

ななな：何と摩訶不思議：ある日の夜十一時。突然 指が曲りだした。(次号に続く...)

浅草の風(2)

(M17) 横山 武男

「花の友」という地酒が神谷バーで売られていることは、あまり知られていない。茶色の8勺瓶である。「階のレジに近い見本ケースにも出ている。これが飲んでいる。そのお客とは顔見知りである。一度「花の友」を追加注文してお燗して貰った。値段は二〇円安く、味もその分さっぱりしている。

「花の友」の由来は、古い常客の話で、約三十年昔、浅草の

「花の友」なる酒場が神谷バーの隣にあったが、火事で焼けてしまった。店は無くなったが、酒場で飲ました「花の友」は神谷バーで扱うようになったそうである。

平成六年一月末、若い時からの愛称「ハナちゃん」に出会った。聞けば一年前からレジをやめ、二階レストランや三階の割烹を受けもっているとのことであつた。まだ健在で働いて居ら上れているので「機会があつたらにいきませよ」と言つて別れた。

二年ほど一階で働いた五代目をつがれる専務の神谷直弥さん、チーフの内城貞夫さん、井瀬富士子さんなどいい人達である。ここで常客になつたような気分が独酌していると、五十代以上の人に話しかけられることがままある。あたりさわりなく話ののりが、大體話の筋書きは、似たりよたりである。共通している事は話し合いの手をもとめて、自分を誉めてほしい心情的ようである。

話のきっかけは、常識的な浅草のよさや、神谷の肩のこらないうる気などであるが、ここに何年かよつてくるとか、軍隊経験の話になるときは、ほろ酔い期で、過去の体験を大げさに自慢し始める。それは年が上なんだという相手に確認させたてくれという話をよく聞いている。この位のことではすまなは、立場を変えて尋問風相手のことを聞く。こうなると比較論できりが無い。

楽しく飲んで、人のことに深く立ち入ることはせず、冗談を飛ばす、これが神谷バーでの土

地この姿勢のように思う。いろいろの人との出会いもまたのしからずやである。

飲物はお子様用のものもある。百貨店の食堂のように家族連れもよく見掛ける。ビールはアサヒ、ギネス、ウイスキー、ジン、ブドウ酒、ハーブなど客の好みにこたえられるので、客層の幅がひろい。

平成六年三月はじめ、(新清酒「花の友」は平成六年三月末で製造中止になります)との貼紙が入り口に掲示された。愛飲者はがっかりされただろう。月末に近い二日間「花の友」を味わった。

店内の内装工事が休みの日になされているのを見て、改装工事の掲示もあるかと思つたがほれはなく四月十九、二十の休日また内装工事がなされていた。二十一日行つてみると、ショールーム、テーブル、イスが新品に入れ替えられ、入り口近くに楕円形テーブルができ、雰囲気が変わつた。テーブルの幅も少し狭めた分通路が広くなった。これまでの店の雰囲気や客層のかわりかたを振り返つて見ると、一般大衆特に家族連れ向きに推移して行くように思える。

いづれにしても若い人達の賑わう店になることは結構なことである。

関東浪速会の新しいイベント

建設科より報告...

まだまだ熱帯夜が続いていた頃九月六日、夕刻より六本木にて「琉球民謡とJAZZの夕べ」と題したイベントを行いました。

琉球民謡の研究会のメンバーも加わっての熱演に聞きほれました。その後ニューヨークのジャズピアニスト「ブルース」が軽快なリズムで八曲演奏ヤンヤの喝采!!

来年は他の科でも是非楽しいイベントを計画して下さい。

予定の人数三〇名には、ほんの少々足りなかつたのですが、皆さん大変楽しい時間を過ごしたとの感想を頂き、準備した建築科の我々担当者も喜んでおります。



琉球民謡とJAZZの夕べ!